

2016年4月21日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会  
ドイツメッセ日本代表部

# 世界最大の B to B 向け産業技術の専門展示会 HANNOVER MESSE



## 会期前情報 < Vol. 3 >

2016年4月25日(月)～29日(金) 独・ハノーバー

最新の産業技術・製品が一堂に会する世界最大のB to B専門展示会「HANNOVER MESSE (ハノーバーメッセ)」は、いよいよ、2016年4月25日(月)～29日(金)に、ドイツ・ハノーバー国際見本市会場で開催されます。この展示会は、約100カ国・地域から5,000社以上が出展し、製造業・エネルギー産業などから20万人が来場する規模を誇っています。会期中は、1,000以上のフォーラム(技術会議)が開催され、同分野での最新情報の宝庫となっています。

会期を前に、みどころや関連産業情報をシリーズでお伝えします。今回の最大のみどころである「インダストリー4.0」の最先端にあるロボットや、日本からの出展情報についてご紹介します。

### <トピックス>

- ① 「インダストリー4.0」の最先端にあるロボットが集結!
- ② パートナーカントリー・米国が「Research & Technology」最大のバビリオン設置
- ③ 日本からの出展は58社

※ トピックスの詳細は、次ページ以降をご覧ください。

#### ■ HANNOVER MESSE 2016 開催概要

会 期：2016年4月25日(月)～29日(金) 各日9:00～18:00  
会 場：ハノーバー国際見本市会場  
パートナーカントリー：アメリカ合衆国  
公式サイト：<http://www.hannovermesse.de/>  
入場料金：1日券 (Day Ticket) 前売り28.00ユーロ 当日窓口35.00ユーロ  
通し券 (Season Ticket) 前売り64.00ユーロ 当日窓口76.00ユーロ

#### 【本件に関するお問い合わせ】

一般社団法人日本能率協会 ドイツメッセ日本代表部 担当：竹生(たけお)、高間(たかま)

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 E-Mail: [DMS@jma.or.jp](mailto:DMS@jma.or.jp)

◎取材のお問い合わせは、広報室(TEL: 03-3434-8620、担当：斎藤)へお願いいたします。

ただし、4/28～5/6は、上記番号が不通になるため、080-3601-0754(斎藤)へお願いいたします。

\* 日本能率協会ビル全面リニューアル工事のため 2016年4月29日より2017年12月(予定)の間は 下記に仮移転します。電話番号・FAXは変更ございません。

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-2-2 住友商事竹橋ビル14階

## 1. 「インダストリー4.0」の最先端にあるロボットシステムが集結！

今回のハノーバーメッセには、近年急速に発展を遂げるロボット産業が数多く出展します。昨年に続き「インダストリー4.0」に焦点を置き、第四次産業革命を実現する上で助けとなる最新のロボットシステムが集結します。

メインテーマである「Integrated Industry（産業システムの統合化）」のみどころは、産業ロボット、組立ライン、ハンドリングシステム、産業画像処理システムからモバイルロボットに至るまで、幅広い技術を網羅したロボットシステムの展示です。工場の完全自動化ソリューションには欠かせない産業サービスロボットを網羅しており、スタンドアロン型のシステムを見るだけでなく、具体的な産業応用について知ることができます。

### ◆ KUKA Robotics Corporation（ホール17、スタンドG04）

「Hello Industry 4.0 – We go Digital.」をテーマにした展示。エレクトロニクス産業用に特別設計した次世代ロボットを公開予定。

### ◆ 三菱電機ヨーロッパ（ホール17、スタンドD38）

省スペース天吊り設置型の水平多関節形ロボット「RH-1FHR」シリーズのプロトタイプを初公開。BMW社の組立ラインに応用したライブデモンストレーションを実施。

他にも、Universal Robotsの協調型ロボットアーム、Rethink Roboticsの協働型ロボット「Sawyer」、Stäubliの6軸産業用掃除ロボットなど、多くの注目企業が最先端のロボットシステムを紹介します。

また、ロボットメーカー、システムベンダー、画像処理会社向けの「The Robotics, Automation & Vision Application Park」（ホール17）でも、最新のモバイルロボットと自立システムのライブデモンストレーションを実施します。

**「ROBOTICS AWARD 2016」は、4月26日（火）15:30 ホール14にて発表します！**

＜ノミネート企業＞

- FARO Europe（ホール17、スタンドD24）
- pi4 robotics（ホール7、スタンドC34）
- WHN Technologies（ホール17、スタンドC03/1）

## 2. パートナーカントリー・米国が「Research&Technology」最大のバビリオン設置

今回のパートナーカントリーである米国は、「Research&Technology」に初めて米国バビリオン（ホール2、スタンド60）を設置します。およそ20の大学や研究機関が出展するホール2最大のグループ展示で、大いに存在感を示します。

### ◆ バージニア工科大学（Virginia Tech）

センサー情報を使用して構造の安全性、効率性、耐久性の向上に取り組むスマートインフラ研究所について紹介します。

#### ◆ Arizona Technology Enterprises (AzTE)

アリゾナ州立大学 (ASU) のIP管理および技術移転組織AzTEは、ソーラーパネルと金属空気電池の組み合わせを利用して人里離れた村の人々に再生可能エネルギーを提供するFluidic Energyなど、数社のスタートアップ企業を紹介します。

#### ◆ カルフォルニア大学 (UC)

エネルギーと気候に関する研究を提示し、地球規模の環境問題への取り組みを支援する産業界のパートナーを探します。研究プロジェクトから生まれたエネルギー関連のスタートアップ企業2社を紹介します。

#### ◆ ジョージア工科大学 (Georgia Tech)

製造、エネルギー、ロボット工学の応用研究指導が見どころのジョージア工科大学は、遠隔教育などの技術を使用して、世界中の学生、研究者、政府、企業に教育や研究用の製品を提供する方法を紹介します。

#### ◆ Tech Parks Arizona

アリゾナ大学の一部であるTech Parks Arizonaは、北米市場参入を目指すテクノロジー企業のためのビジネス開発プログラム「グローバル・アドバンテージ」を紹介します。「グローバル・アドバンテージ」は、市場参入のほか、製品開発、テスト、デモンストレーション、ビジネス開発、および高度な製造のサポートを提供しています。

### 3. 日本からの出展は58社

<日本からの出展 (五十音順)> ※海外現地法人含 ※前回 2015 年 : 58 社

iCAD、愛知時計電機、明石合銅、石川県庁、稲畑産業、インデックスライツ、WELCON、NC ネットワーク、欧州日産自動車会社、大阪狭山市、オムロン、川崎重工業、キッツマイクロフィルター、カメラ、コニカミノルタ、小林製作所、コマツ産機、サクラテック、ジェイアンドシー、ジャパンマグネット、シーメット、Zippel(スギノマシン)、シンキー、SCREEN ファインテックソリューションズ、住友重機械工業、双日、タイカ、タイムック、高石工業、田村製作所、CHAdemo 協議会、THK、TDK、テクノ高槻、寺崎電気産業、東海アヅミテクノ、東西サムテル、トックベアリング、日東化成工業、日本コントロールシステム、日本電気、日本航空電子工業、パナソニック マーケティングヨーロッパ、福井大学、フジクラ、富士通テクノロジー・ソリューションズ、マツバラ金網、三菱電機、ミヤキ、明電舎、安川電機、横河電機、Ryosho Europe、菱電商事、ルネサスエレクトロニクス、ロジックベイン、ロボテックス、ローム

以上